

# 【認知症疾患医療センターとは】

認知症の診断・治療、医療や福祉、介護の相談、地域におけるネットワークづくりを行う専門の医療機関として、こころの杜では平成29年6月より開始しています。



# 【このような症状はありませんか？】

- ものの名前が出てこない
- 出かけていて自宅に戻れなくなった
- 『ぱなし』(火、電気など)が多くなった
- 約束を忘れてしまう
- 物の置き場所がわからなくなった
- 新しいことが覚えられない
- 段取りや計画が立てられない
- 話のつじつまが合わない
- 同じことを何回も言ったり聞いたりする
- 日付がわからなくなる
- 食事の回数、食べる量が減ってきた
- やる気がおきない

など...

**認知症が疑われる症状です**



# 【周辺症状(BPSD)とは？】

- ◆幻覚・妄想
  - ◆徘徊
  - ◆異食
  - ◆不眠
  - ◆攻撃的言動
  - ◆ケアへの抵抗
  - ◆不潔行為
- など...



✓このような症状が多くなった...  
✓かかりつけ医では対応が難しくなった...



福島県立ふくしま医療センターこころの杜  
地域医療連携室までお電話ください。  
電話番号：0248-44-2051(直通)

# 【当院での流れ 1】

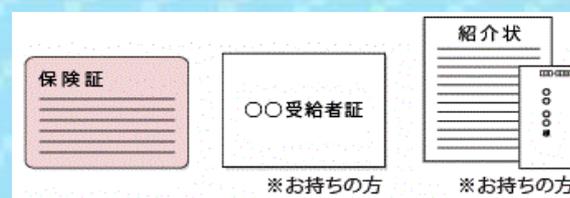
## 1. 地域医療連携室では現状をお聞かせください

- ・患者様氏名、生年月日、など
  - ・いつから、どのような様子なのか？
  - ・当院への相談内容  
(診断、治療、入院希望の有無、書類作成など)
  - ・精神科、心療内科などの受診歴の有無  
〔ある場合、受診病院の診療情報提供書をお願いします〕
  - ・身体的疾患の有無(高血圧、高脂血症、糖尿病、など)  
〔ある場合、かかりつけ医の診療情報提供書をお願いします〕
- など、患者様関すること、症状などの詳細を伺います。



# 【当院での流れ 2】

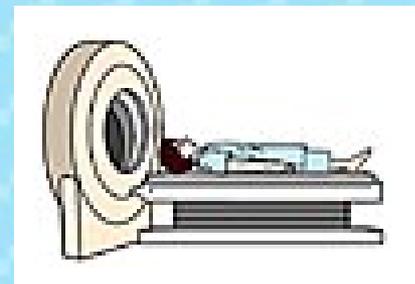
## 2. 外来受診



- ・保険証、診療情報提供書(ある方)など忘れずにご持参ください
- ・ご本人様の状況がわかる家族や施設の方が一緒に来院ください
- ・可能であれば、認知症になる前のご本人様の状態がわかる方も来院ください

## 3. 検査

- ・認知症長谷川式簡易知能評価スケール
- ・ミニ・メンタルステート試験(MMSE)
- ・CT検査
- ・採血
- ・心電図



など、患者様の状態に応じて検査を行います。



患者様の診察、ご家族からの問診を行い、検査結果と合わせて診断していきます。

# 【当院での流れ 3】

## 4. 入院になったら...

基本的に医療保護入院となるため、同意者（配偶者、子ども、孫、両親、兄弟姉妹、など）が必要です。入院後、当院スタッフ（医師、看護師、精神保健福祉士、臨床心理士、作業療法士、など）をはじめ、かかりつけ医、施設スタッフ、地域包括支援センター、訪問看護、市役所・役場の係、などと今後について早めにケア会議を行います。また、身体合併症の治療についても、近隣の病院、クリニック、などと連携を図り、認知症の方の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域の良い環境で自分らしく暮らし続けることが出来るように支援していきます。



かかりつけ医へ  
再度つないでいきます



# お気軽にご相談ください。



いつでも、福島県立ふくしま医療センターこころの杜 地域医療連携室までお電話ください。

〈受付時間〉

9:00~16:30

〈電話番号〉

0248-44-2051(直通)

0248-42-3111(代表)